

給与支払報告 にかかると所得者異動届出書
特別徴収

※	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
処理事項	

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※（注意）

大和高田市 殿 令和 年 月 日提出	給特別 与徴収 支収義 払務者	所在地	郵便番号					特別徴収義務者 指定番号		
	代表者の 職氏名印	名称					宛名番号			
		連絡者の係 及び氏名並 びにその 電話番号	係	氏名	電話	()				
給与所得者		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	徴収済日	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の 事由	異動後の未徴収 税額の徴収	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	退職手当等の 支払額(支払 予定額)
フリガナ	氏名	円	月分 から	円	円		1. 転勤 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 会社解散 7. 住所誤報 8.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 3. を○で囲んだ場 合は、一括徴収で きない理由欄に○ を付してください	円	円
	旧住所	(1月1日現在の住所…必ず記入願います)							控除社会 保険料額	勤続年数
	現住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)							円	年

√ 2. 3.

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退 職手当等の 支払予定月日	一括徴収予定額 支払予定日ごと の徴収予定額	合計 上記の(ウ)と同額
1. 異動が令和 年12月31日までで、申出が あったため(月 日申出)			円	円
2. 異動が令和 年1月1日以後で特別徴収 の継続の希望がないため			円	
一括徴収できない理由・(普通徴収)			円	
(○を付してください)				
1. 5月31日までで支払われる給与若しくは退職手当等が ないため、又は未徴収税額より少ないため				
2. その他理由()				
一括徴収した税額は、 月分で納入します。 (月 日納付分)				

旧 特別 徴収 処理 欄	年度	月分 以降は	1. 特別徴収義務者(区)を変更 2. 普通徴収へ切替 3. その他	点検
	年度	月分 以降は	1. 特別徴収義務者(区)を変更 2. 普通徴収へ切替 3. その他	点検

√ 1.

√ 全く新規の場合は○で囲んでください

月割額	円	給特別 与徴収 支収義 払務者	所在地	郵便番号					特別徴収義務者 指定番号	新規
月分 から 徴収し	納入する		フリガナ	名称					連絡者の 係及び氏 名並びに その電話 番号	係
			代表者の 職氏名印					氏名	電話	()
給与支払方法 及びその期日	納入書	払い込みを希望する金融 機関の所在地及び名称						経 理 責 任 者 氏 名		
		1. 使用する		2. 使用しない		○をつけてください。				

- 黒のボールペン又はペンで記載してください。
- 「個人番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。
- 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収を行う場合(課税地)の市区町村長に送付してください。
- 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
- ※印の欄は、届出者において記入する必要があります。

給与支払報告 にかかると特別徴収 にかかると所得者異動届出書

記載例 1 転勤など特別徴収義務者が変わる場合

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
処理事項	

大和高田市 殿 令和 年 月 日提出	給特別 与徴収 支義 払務 者者	所在地 〒635-0123 大和高田市東町3-25	郵便番号 635-0123	特別徴収義務者 指定番号 7000001			宛名番号 1			
		名称 さくら商事 株式会社		連絡者の係 及び氏名並 びにその 電話番号	係 氏名	人事課給与係 大和 一郎				
		代表者の 職氏名印 さくら 太郎			電話	(0745) 7-1101				
給与所得者		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	徴収済日	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の 事由	異動後の未徴収 税額の徴収	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	退職手当等の 支払額(支払 予定額)
フリガナ タカダ ミク	氏名 高田 みく (新姓)	円	6 月分 から	円	円	令和元・11・20	①転勤 2.退職 3.死亡 4.休職 5.長欠 6.会社解散 7.住所誤報 8.	①特別徴収継続 2.一括徴収 3.普通徴収 3.を○で囲んだ場 合は、一括徴収で きない理由欄に○ を付してください	円	円
	旧住所 (1月1日現在の住所…必ず記入願います)	120,000		60,000	60,000				控除社会 保険料額	勤続年数
	現住所 (給与の支払を受けなくなった後の住所)		11 月分 まで						円	年
									100,000	

2. 3.

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退 職手当等の 支払予定日 日	一括徴収予 定日ごと の徴収予定 額	合計 上記の(ウ)と同 額
1.異動が令和 年12月31日までで、申出が あったため(月 日申出)			円	円
2.異動が令和 年1月1日以後で特別徴収 の継続の希望がないため			円	円
一括徴収できない理由・(普通徴収)			円	円
(○を付してください)				
1. 5月31日までで支払われる給与若しくは退職手当等が ないため、又は未徴収税額より少ないため				
2. その他 理由()				
一括徴収した税額は、 月分で納入します。		(月 日納付分)		

旧 特別 徴収 処理 欄	年度	月分 以降は	1.特別徴収義務者(区)を変更 2.普通徴収へ切替 3.その他	点検
	年度	月分 以降は	1.特別徴収義務者(区)を変更 2.普通徴収へ切替 3.その他	点検

1.

月割額 10,000 円	給特別 与徴 支義 払務 者者	所在地 〒541-0123 大阪市中央区大中之町1-1	郵便番号 541-0123	特別徴収義務者 新規 指定番号 7000002
12 月分 から徴収し		フリガナ オオナカホールディングス	連絡者の 係 氏名 大阪 三郎	
納入する		名称 大中ホールディングス 株式会社	氏名 大和 一郎	
		代表者の 職氏名印 大中 二郎	電話 (06) 999-9999 番	
給与支払方法 及びその期日 振込・25日	払い込みを希望する金融 機関の所在地及び名称 △ ○ 銀行 ・ × × 支店	経理責任者 氏名 大中 太郎		
納入書	1. 使用する	② 使用しない		○をつけてください。

※(注意)

- 黒のボールペン又はペンで記載してください。
- 「個人番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。
- 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回
付願います。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事由を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の
を済ませたうえで、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。
- 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
- ※印の欄は、届出者において記入する必要があります。

給与支払報告
特別徴収

記載例 2 退職などで残税額を勤務先で一括徴収して頂く場合

にかかる給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
処理事項	
特別徴収義務者 指定番号	7000001
宛名番号	1
連絡者の係 及び氏名並び にその電話 番号	係 人事課給与係 氏名 大和 一郎 電話 (0745) 7-1101

大和高田市 殿	所在地 〒635-0123 大和高田市東町3-25	特別徴収義務者 支収義務者	名称 さくら商事 株式会社	代表者の 職氏名印 さくら 太郎 印	フリガナ タカダ ミク	氏名 高田 みく (新姓)	旧住所 大和高田市さくら町1-23	現住所 同上	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 120,000 円	徴収済日 6 月分 から	(イ) 徴収済額 60,000 円	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 60,000 円	異動 年月日 令和元・11・20	異動の 事由 1. 転勤 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 会社解散 7. 住所誤報 8.	異動後の未徴収 税額の徴収 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 3. を○で囲んだ場 合は、一括徴収で できない理由欄に○ を付してください	1月1日以降 退職時までの 給与支払額 2,000,000 円	退職手当等の 支払額(支払 予定額) 円
---------	------------------------------	------------------	------------------	--------------------------	----------------	------------------	----------------------	-----------	-------------------------------------	--------------------	-------------------------	-------------------------------------	------------------------	--	--	--	-------------------------------

2. 3.

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退 職手当等の 支払予定日	一括徴収予定額 の徴収予定額	合計 上記の(ウ)と同額
1. 異動が令和 元 年12月31日までで、申出があつたため(10 月 19 日申出) 2. 異動が令和 年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	高田	11 . 25	10,000 円	円
一括徴収できない理由・(普通徴収)			円	60,000 円
(○を付してください) 1. 5月31日までで支払われる給与若しくは退職手当等がないため、又は未徴収税額より少ないため 2. その他 理由()				
一括徴収した税額は、11 月分で納入します。 (12 月 10 日納付分)				

旧 特別 徴収 処理 欄	年度	月分 以降は	1. 特別徴収義務者(区)を変更 2. 普通徴収へ切替 3. その他	点 検
	年度	月分 以降は	1. 特別徴収義務者(区)を変更 2. 普通徴収へ切替 3. その他	点 検

1.

月割額 円	特別徴 収義務 者	所在地 〒	郵便番号	特別徴収義務者 指定番号	新規
月分から徴収し 納入する	フリガナ 名称 代表者の 職氏名印	フリガナ 名称 代表者の 職氏名印		連絡者の 係及び氏 名並びに その電話 番号	係 氏名 電話 番
給与支払方法 及びその期日	払い込みを希望する金融 機関の所在地及び名称			経 理 責 任 者 氏 名	
納 入 書	1. 使用する 2. 使用しない ○をつけてください。				

※(注意)

1. 黒のボールペン又はペンで記載してください。

2. 「個人番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。

3. 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(転勤等)に関する特別徴収届出書の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続を済ませたうえで、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。

4. 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

5. ※印の欄は、届出者において記入する必要があります。

給与支払報告
特別徴収

記載例 3 退職などで残税額を本人が直接納付する場合

にかかる給与所得者異動届出書

※	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
処理事項	

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※（注意）

大和高田市長 殿	給特別 与徴収 義務者	所在地 〒635-0123 大和高田市東町3-25	郵便番号	特別徴収義務者 指定番号 7000001	宛名番号 1
令和 年 月 日提出	支収義務者 代表者の 職氏名印	名称 さくら商事 株式会社	代表者の 職氏名印 さくら 太郎	連絡者の係 及び氏名並 びにその 電話番号	係 氏名 大和 一郎 電話 (0745) 7-1101
フリガナ タカダ ミク	給与所得者	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済日	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日
氏名 高田 みく (新姓)		円	6 月分 から	円	令和元・11・20
旧住所 大和高田市さくら町1-23		120,000	11 月分 まで	60,000	異動の 事由
現住所 同上					1. 転勤 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 会社解散 7. 住所誤報 8.
					異動後の未徴収 税額の徴収
					1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収
					1月1日以降 退職時までの 給与支払額
					退職手当等の 支払額(支払 予定額)
					円
					2,000,000
					控除社会 保険料額
					勤続年数
					円
					100,000
					年

2. 3.

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退 職手当等の 支払予定日	一括徴収予定額 支払予定日ごと の徴収予定額	合計 上記の(ウ)と同額
1. 異動が令和 年12月31日までで、申出が あったため(月 日申出)			円	円
2. 異動が令和 年1月1日以後で特別徴収 の継続の希望がないため			円	円
一括徴収できない理由・(普通徴収)			円	円
(○を付してください)				
1. 5月31日までで支払われる給与若しくは退職手当等が ないため、又は未徴収税額より少ないため				
2. その他 理由(本人の申し出がないため)				
		一括徴収した税額は、	月分で納入します。	
		(月 日納付分)		

旧 特別 徴収 処理 欄	年度	月分 以降は	1. 特別徴収義務者(区)を変更 2. 普通徴収へ切替 3. その他	点検
	年度	月分 以降は	1. 特別徴収義務者(区)を変更 2. 普通徴収へ切替 3. その他	点検

1.

月割額 円	給特別 与徴 支収 義務 者	所在地 〒	郵便番号	特別徴収義務者 指定番号 新規
月分から徴収し	フリガナ			連絡者の 係及び氏 名並びに その電話 番号
納入する	名称			係 氏名
	代表者の 職氏名印			電話 番号
給与支払方法 及びその期日	払い込みを希望する金融 機関の所在地及び名称			経 理 責 任 者 氏 名
納入書	1. 使用する	2. 使用しない	○をつけてください。	

全く新規の場合は○で囲ってください

- 黒のボールペン又はペンで記載してください。
- 「個人番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。
- 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続を済ませたうえで、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。
- 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
- ※印の欄は、届出者において記入する必要があります。